

運用報告書（全体版）

イーストスプリング・ インドネシア株式オープン

第16期（決算日 2017年11月13日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「イーストスプリング・インドネシア株式オープン」は、上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	原則として無期限(2009年11月30日設定)
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主としてインドネシアの金融商品取引所に上場されている株式に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	外国投資法人「イーストスプリング・インベストメンツ - インドネシア・エクイティ・ファンド クラスJ」の投資証券（米ドル建て）およびわが国の証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）」の受益証券（振替受益権を含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ・株式への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時（毎年5月12日および11月12日。休業日の場合は翌営業日。）に、基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないことがあります。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
12期 (2015年11月12日)	円 8,503	円 0	% △15.7	% 98.6	百万円 19,027
13期 (2016年5月12日)	8,192	0	△ 3.7	97.7	14,452
14期 (2016年11月14日)	8,609	0	5.1	97.9	14,716
15期 (2017年5月12日)	9,838	0	14.3	97.9	15,272
16期 (2017年11月13日)	10,176	0	3.4	98.6	15,040

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注3) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

当期中の基準価額等の推移

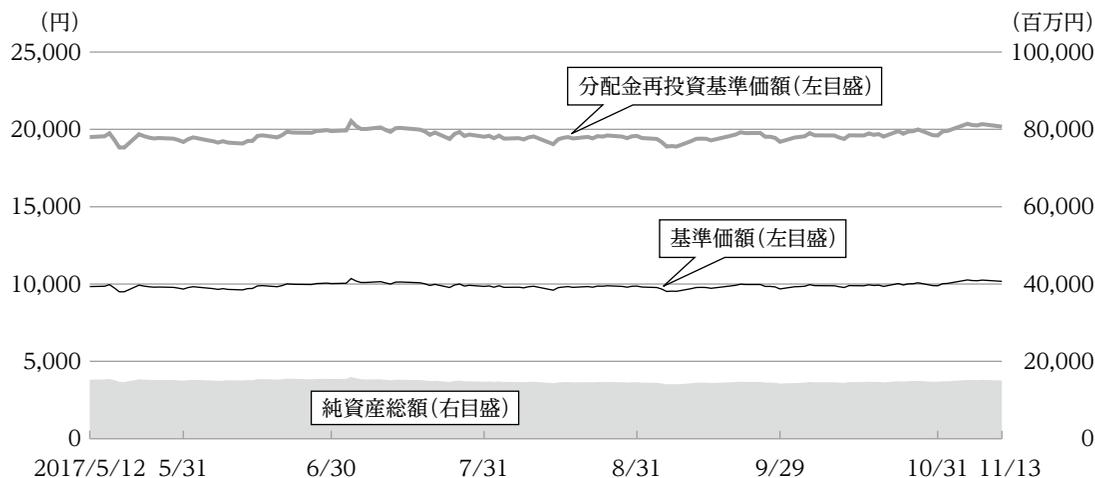
年月日	基準価額	騰落率	投資信託証券 組入比率
(期首) 2017年5月12日	円 9,838	% -	% 97.9
5月末	9,678	△1.6	98.0
6月末	10,033	2.0	96.0
7月末	9,845	0.1	98.8
8月末	9,870	0.3	98.6
9月末	9,681	△1.6	99.1
10月末	9,888	0.5	98.5
(期末) 2017年11月13日	10,176	3.4	98.6

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過

基準価額等の推移について

(2017年5月13日～2017年11月13日)



第16期首	9,838円
第16期末	10,176円 (既払分配金0円)
騰落率	3.4% (分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様1人ひとりの損益の状況を示すものではありません。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は上昇しました。

上昇要因



・インドネシア株式市場が上昇したこと。

インドネシア株式市場

当期の株式市場は堅調に推移しました。米国の大手格付け機関S&Pがインドネシアの長期債格付けを投資適格級に引き上げたことが好感され、2017年5月下旬から6月にかけて株式市場は堅調となりました。その後も中国の景気動向や良好なインドネシアの企業決算などを背景に底堅い動きとなり、加えて8月、9月にインドネシア中央銀行が予想外の2ヵ月連続利下げを実施したことも好意的に受け止められました。10月は2018年度予算が議会で可決されインフラ投資への歳出拡大などを受けて株価は続伸しました。11月に入っても良好な企業業績見通しを背景に引き続き堅調に推移しました。

為替市場

インドネシアルピアは期初から2017年8月末にかけて対米ドルで横ばいでの推移となりましたが、9月以降は米国の金利上昇により、軟調となりました。対円では8月に北朝鮮を巡る緊張からリスク回避に伴う円高が進み、一時的にルピア安となりましたが、その後は地政学リスクの後退から買戻しの動きとなりました。しかし米国における年内の利上げ観測の高まりからルピアの上値は限定的となり前期末比では下落となりました。

国内債券市場

当期の日本国債市場は下落しました。2017年7月上旬、欧米の中央銀行総裁による金融緩和縮小を示唆する発言を受けて欧米債券が下落し、日本国債も連動して下落（利回りは上昇）する局面がありました。しかし、その後は北朝鮮を巡る地政学リスクの高まりや欧米債券買い戻しの動きから、日本国債も買い戻されました。

ポートフォリオについて

当ファンド

主要な投資対象の一つであるイーストスプリング・インベストメンツ－インドネシア・エクイティ・ファンド クラスJ（以下「インドネシア・エクイティ」ということがあります。）の組入比率を高位に保つよう運用しました。

インドネシア・エクイティ

主としてインドネシアの金融商品取引所に上場されている株式を主要な投資対象として、企業の本質的な価値を重視したバリュー投資を基本とし、ボトムアップ・アプローチ

に基づく銘柄選択により、中長期的な超過収益の獲得を目指して運用を行いました。当期は銀行株、セメント株の保有などがプラスに寄与した一方で、小売株、ガス株の保有などがマイナスに影響しました。

イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）

主としてデュレーションをコントロールすることによって、ベンチマークであるICE BofAML 国債インデックス（1－10年債）を中長期的に上回ることを目指して運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳（1万口当たり、税引前）

項目	第16期	
	2017年5月13日 ～2017年11月13日	
当期分配金 (円)	—	
(対基準価額比率) (%)	—	
当期の収益 (円)	—	
当期の収益以外 (円)	—	
翌期繰越分配対象額 (円)	754	

(注1) 「当期の収益」と「当期の収益以外」は円未満は切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) —印は該当がないことを示しています。

今後の運用方針について

当ファンド

主要な投資対象の一つであるインドネシア・エクイティの組入比率を高位に保つことを基本とします。

インドネシア・エクイティ

インドネシアの経済環境は引き続き堅調であるとみています。インドネシア中央銀行は景気回復が政府の期待通りに進まなければ、インフレ圧力が後退する中で今後も緩和姿勢を維持するものとみられます。また、政府は2018年度予算において引き続きインフラ投資への歳出を拡大しており、これが景気を下支えすると見込まれます。一方で、先進国の金融政策の正常化などを背景に世界的に金利が上昇するような局面では、為替市場などの変動性が高まることが考えられます。北朝鮮情勢など不透明要素が多いことから、運用担当

者は地政学リスクなども注視しつつ、市場の調整局面はファンダメンタルズが堅固な企業の株式を割安な水準で組み入れる好機と考えています。業種別では、今後も高い成長性を期待して銀行や不動産の組入比率を高めに維持する方針です。生活必需品については現状は割高との見方を継続しています。

イーストスプリング国内債券ファンド (国債) 追加型Ⅰ (適格機関投資家向け)

長期的には米国債など海外債券の利回りに追随し、利回りは上昇（価格は下落）するとみています。今後もファンダメンタルズ分析、金利動向予測、イールドカーブ分析等を行いベンチマークであるICE BofAML 国債インデックス（1-10年債）を中長期的に上回ることを目指した運用を行っていく所存です。

1 万口当たりの費用明細

(2017年5月13日～2017年11月13日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	72円	0.728%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 期中の平均基準価額は、9,832円です。
(投信会社)	(30)	(0.301)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(40)	(0.411)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(2)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	1	0.015	(b) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(監査費用)	(1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷)	(1)	(0.008)	目論見書および運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
(その他1)	(0)	(0.000)	信託管理事務に係る手数料
(その他)	(0)	(0.000)	余資運用に係る費用 (マイナス金利相当額)
合計	73	0.743	

(注1) 期中の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

売買及び取引の状況

(2017年5月13日から2017年11月13日まで)

投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	金 額	口 数	金 額
外国	米 ド ル 建 ルクセンブルグ籍	イーストスプリング・インベストメンツ - インドネシア・エクイティ・ファンド クラスJ	千口 270	千米ドル 5,500	千口 597	千米ドル 12,000

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

(2017年5月13日から2017年11月13日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

(2017年11月13日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期首 (前期末)	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
イーストスプリング国内債券ファンド (国債) 追加型 I (適格機関投資家向け)	千口 15,851	千口 15,851	千円 17,244	% 0.1
合 計	15,851	15,851	17,244	0.1

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	期首 (前期末)	当 期 末			比 率
	口 数	口 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
イーストスプリング・インベストメンツ - インドネシア・エクイティ・ファンド クラスJ	千口 6,731	千口 6,404	千米ドル 130,333	千円 14,816,286	% 98.5
合 計	6,731	6,404	130,333	14,816,286	98.5

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

投資信託財産の構成

(2017年11月13日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 17,244	% 0.1
投資証券	14,816,286	97.1
コール・ローン等、その他	430,890	2.8
投資信託財産総額	15,264,420	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) 外貨建純資産 (14,816,286千円) の投資信託財産総額 (15,264,420千円) に対する比率は97.1%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2017年11月13日における邦貨換算レートは、1米ドル=113.68円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2017年11月13日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	15,264,420,454円
コール・ローン等	430,889,903
投資信託受益証券(評価額)	17,244,371
投 資 証 券(評価額)	14,816,286,180
(B) 負 債	223,938,301
未 払 解 約 金	113,442,184
未 払 信 託 報 酬	108,316,614
未 払 利 息	1,050
そ の 他 未 払 費 用	2,178,453
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	15,040,482,153
元 本	14,779,705,254
次 期 繰 越 損 益 金	260,776,899
(D) 受 益 権 総 口 数	14,779,705,254口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	10,176円

(注1) 元本の状況

期首元本額	15,524,681,391円
期中追加設定元本額	2,198,656,695円
期中一部解約元本額	2,943,632,832円

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

損益の状況

当期(自2017年5月13日 至2017年11月13日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 147,298円
支 払 利 息	△ 147,298
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	595,801,868
売 買 益	665,133,409
売 買 損	△ 69,331,541
(C) 信 託 報 酬 等	△110,511,603
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	485,142,967
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 222,084
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△224,143,984
(配 当 等 相 当 額)	(630,163,025)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△854,307,009)
(G) 計 (D+E+F)	260,776,899
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	260,776,899
追 加 信 託 差 損 益 金	△224,143,984
(配 当 等 相 当 額)	(630,163,025)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△854,307,009)
分 配 準 備 積 立 金	485,068,181
繰 越 損 益 金	△ 147,298

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(161,152,965円)、信託約款に規定する収益調整金(630,163,025円)および分配準備積立金(323,915,216円)より、分配対象収益は1,115,231,206円(10,000口当たり754円)ですが、当期に分配した金額はありません。

分配金のお知らせ

当期の分配金は基準価額水準および市況動向等を勘案し、見送らせていただきました。

復興特別所得税について

2013年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税額に対して2.1%の税率で復興特別所得税が付加されます。

なお、復興特別所得税に係る記載がされた目論見書の再交付をご希望される受益者の方につきましては、お申し出頂ければ再度、送付させていただきますので、その旨を販売会社までお申し出下さい。

上記は、当ファンドの直近決算日時点のもので、今後税法が改正された場合等には税率等が変更される場合があります。

※法人の受益者に対する課税は異なります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はありません。

<参考情報>

■投資対象とする投資信託証券の仕組み

ファンド名	イーストスプリング・インベストメンツ - インドネシア・エクイティ・ファンド クラスJ	
形態	ルクセンブルグ籍外国投資法人／オープン・エンド型	
表示通貨	米ドル	
運用の基本方針	主として、インドネシアの企業の株式または株式関連商品に投資を行い、長期的な成長を目指した運用を行います。	
主な投資対象	以下の企業の株式または株式関連商品を主要投資対象とします。 ・インドネシアで設立または上場している企業 ・インドネシアにおいて主に事業展開を行っている企業 なお、ADR、GDR等の預託証券、転換社債、優先株、ワラント債にも投資することができます。	
ベンチマーク	MSCI Indonesia 10/40 Index (MSCIインドネシア 10/40指数) ※ ¹	
ファンドの関係法人	運用会社	イーストスプリング・インベストメンツ (シンガポール) リミテッド
	管理会社	イーストスプリング・インベストメンツ (ルクセンブルグ) S. A.
申込手数料	ありません。	
運用報酬	年率0.225%	
管理費用等	年率0.200%程度	
その他の費用・手数料	組入有価証券の売買時に発生する売買委託手数料等がかかります。	
設立日	2007年7月2日	
決算日	毎年12月31日	

ファンド名	イーストスプリング国内債券ファンド (国債) 追加型 I (適格機関投資家向け)	
形態	国内籍証券投資信託／適格機関投資家私募	
表示通貨	日本円	
運用の基本方針	わが国の国債を中心に、国債、政府保証債、地方債等の公共債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。	
主な投資対象	日本の国債、政府保証債、地方債	
ベンチマーク	ICE BofAML 国債インデックス (1-10年債) ※ ²	
ファンドの関係法人	委託会社	イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
	投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ (シンガポール) リミテッド
	受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社
主な投資制限	・株式 (新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。) への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。	
申込手数料	ありません。	
信託報酬	年率0.216% (税抜0.2%)	
その他の費用・手数料	監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料等がかかります。	
設定日	2002年8月26日	
決算日	毎年2月25日 (休業日の場合は翌営業日)	

※1 MSCI指数はMSCI Inc. が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

※2 ICEデータ・サービスおよびその関連会社は、提供するインデックスデータに関してその継続性、正確性、完全性を保証するものではなく、当該データ提供に係り発生し得る損害についてもその事由の如何を問わず責任を負うものではありません。

「イーストスプリング・インドネシア株式オープン」が主要投資対象とする「イーストスプリング・インベストメント - インドネシア・エクイティ・ファンド クラスJ」を含む「イーストスプリング・インベストメント - インドネシア・エクイティ・ファンド」の情報をご報告申し上げます。法令等に則り、2016年12月31日を基準日とするAnnual Report（監査済み）を基に、委託会社が抜粋、翻訳したものを記載しております。

損益計算書及び純資産変動計算書

2016年12月31日に終了した事業年度		米ドル
期初純資産		192,386,729
収益		
配当金		3,609,761
収益合計		3,609,761
費用		
運用報酬		1,158,544
管理費用		278,631
保管銀行費用		96,570
取引手数料		56,670
管理・名義書換代行事務費用		64,489
監査費用、公告・印刷費用		2,215
税金		43,341
借越利息		2,291
役員報酬		1,087
その他費用		10,240
費用合計		1,714,078
純投資収益（損）		1,895,683
投資有価証券の売却に係る実現純利益（損）		(17,439,741)
外国為替先渡取引に係る実現純利益（損）		(43,590)
外国為替に係る実現純利益（損）		(146,283)
実現純利益（損）		(17,629,614)
投資有価証券に係る未実現評価益（損）の変動額		42,734,996
外国為替に係る未実現評価益（損）の変動額		6,073
未実現評価益（損）の変動額		42,741,069
運用による純資産の純増加額（減少額）		27,007,138
資本金の変動		
投資証券の発行		95,774,910
投資証券の解約		(121,263,416)
当期の純資産の変動額		1,518,632
期末純資産		193,905,361

投資有価証券明細表（2016年12月31日現在）

（米ドル表示）

銘柄	数量	通貨	取得金額	評価金額	対純資産比率 (%)
公認の証券取引所に上場されているまたは他の規制ある市場で取引されている譲渡可能な有価証券					
株式					
Indonesia					
Adaro Energy Tbk PT	39,866,400	IDR	4,390,808	5,015,665	2.59
AKR Corporindo Tbk PT	2,697,300	IDR	1,375,458	1,201,247	0.62
Alam Sutera Realty Tbk PT	43,367,700	IDR	2,126,400	1,133,081	0.58
Astra International Tbk PT	23,112,200	IDR	13,870,381	14,195,839	7.32
Bank Central Asia Tbk PT	14,596,000	IDR	13,725,491	16,792,576	8.66
Bank Danamon Indonesia Tbk PT	10,478,251	IDR	3,373,136	2,885,456	1.49
Bank Mandiri Persero Tbk PT	11,338,830	IDR	9,067,251	9,741,841	5.02
Bank Negara Indonesia Persero Tbk PT	27,522,336	IDR	11,276,061	11,286,762	5.82
Bank Rakyat Indonesia Persero Tbk PT	22,283,300	IDR	17,490,234	19,310,262	9.97
Bank Tabungan Negara Persero Tbk PT	5,626,083	IDR	613,313	726,620	0.37
Bumi Serpong Damai Tbk PT	44,297,148	IDR	5,691,849	5,770,384	2.98
Charoen Pokphand Indonesia Tbk PT	17,849,500	IDR	4,002,936	4,093,892	2.11
Ciputra Development Tbk PT	6,024,000	IDR	518,013	596,923	0.31
Ciputra Property Tbk PT	15,575,300	IDR	960,419	809,257	0.42
Ciputra Surya Tbk PT	2,734,800	IDR	669,854	556,196	0.29
Gudang Garam Tbk PT	1,443,100	IDR	6,988,982	6,844,616	3.53
Hanjaya Mandala Sampoerna Tbk PT	18,988,000	IDR	4,323,622	5,397,962	2.78
Indocement Tunggal Prakarsa Tbk PT	4,415,200	IDR	7,715,976	5,046,879	2.60
Indofood CBP Sukses Makmur Tbk PT	3,171,800	IDR	1,401,283	2,018,793	1.04
Indofood Sukses Makmur Tbk PT	10,695,600	IDR	5,860,902	6,291,529	3.24
Jasa Marga Persero Tbk PT	2,515,386	IDR	1,097,166	806,567	0.42
Kalbe Farma Tbk PT	45,592,800	IDR	4,575,839	5,126,969	2.64
Lippo Karawaci Tbk PT	56,234,275	IDR	4,430,570	3,005,283	1.55
Matahari Department Store Tbk PT	6,515,900	IDR	7,953,152	7,315,122	3.77
Media Nusantara Citra Tbk PT	16,523,000	IDR	2,866,302	2,152,374	1.11
Pakuwon Jati Tbk PT	49,178,000	IDR	2,451,854	2,062,391	1.06
Perusahaan Gas Negara Persero Tbk PT	33,299,900	IDR	10,896,557	6,673,574	3.44
Semen Indonesia Persero Tbk PT	11,524,400	IDR	11,037,612	7,848,311	4.05
Summarecon Agung Tbk PT	30,403,200	IDR	3,025,604	2,990,109	1.54
Surya Citra Media Tbk PT	11,064,900	IDR	2,338,165	2,299,627	1.19
Telekomunikasi Indonesia Persero Tbk PT	55,957,000	IDR	12,119,146	16,530,625	8.53
Tower Bersama Infrastructure Tbk PT	4,010,900	IDR	1,837,932	1,482,597	0.76
Unilever Indonesia Tbk PT	1,929,300	IDR	4,745,945	5,556,269	2.87
United Tractors Tbk PT	2,095,686	IDR	3,932,226	3,305,498	1.70
Waskita Karya Persero Tbk PT	7,481,300	IDR	1,464,162	1,416,019	0.73
XL Axiata Tbk PT	4,029,150	IDR	1,110,791	690,840	0.36
			191,325,392	188,977,955	97.46
株式合計			191,325,392	188,977,955	97.46

銘柄	数量	通貨	取得金額	評価金額	対純資産比率 (%)
その他の譲渡可能な有価証券					
株式					
Indonesia					
Berlian Laju Tanker Tbk PT	35,965,332	IDR	1,430,928	—	—
株式合計			1,430,928	—	—
その他の譲渡可能な有価証券合計			1,430,928	—	—
投資総額			192,756,320	188,977,955	97.46
その他資産				4,927,406	2.54
純資産				193,905,361	100.00

「イーストスプリング・インドネシア株式オープン」が組み入れている「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）」の直近の決算にかかる運用状況をご報告申し上げます。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2016/2/26 ～2017/2/27		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	24円	0.217%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、10,968円です。
（投信会社）	(15)	(0.141)	委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
（販売会社）	(2)	(0.022)	
（受託会社）	(6)	(0.054)	
(b) その他費用	6	0.052	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(6)	(0.051)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	余資運用に係る費用（マイナス金利相当額）
合計	30	0.269	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

組入資産の明細

(2017年2月27日現在)

公社債

(A) 種類別開示

国内（邦貨建）公社債

組入有価証券明細表

区分	当			期		末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格 以下 組入比率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
国債証券	738,000	804,874	99.0	—	42.2	40.7	16.1	
合計	738,000	804,874	99.0	—	42.2	40.7	16.1	

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

(注3) —印は組入れなしです。

(B) 個別銘柄開示
 国内（邦貨建）公社債
 組入有価証券明細表

種 類	銘 柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
国債証券	第112回 利付国債（5年）	0.4	40,000	40,358	2018/06/20
	第285回 利付国債（10年）	1.7	80,000	80,080	2017/03/20
	第298回 利付国債（10年）	1.3	10,000	10,284	2018/12/20
	第300回 利付国債（10年）	1.5	8,000	8,287	2019/03/20
	第301回 利付国債（10年）	1.5	25,000	25,998	2019/06/20
	第305回 利付国債（10年）	1.3	7,000	7,295	2019/12/20
	第306回 利付国債（10年）	1.4	20,000	20,972	2020/03/20
	第310回 利付国債（10年）	1.0	25,000	26,041	2020/09/20
	第311回 利付国債（10年）	0.8	50,000	51,725	2020/09/20
	第313回 利付国債（10年）	1.3	25,000	26,483	2021/03/20
	第315回 利付国債（10年）	1.2	20,000	21,165	2021/06/20
	第47回 利付国債（20年）	2.2	40,000	43,378	2020/09/21
	第48回 利付国債（20年）	2.5	50,000	55,085	2020/12/21
	第53回 利付国債（20年）	2.1	40,000	44,302	2021/12/20
	第60回 利付国庫債券（20年）	1.4	30,000	32,627	2022/12/20
	第63回 利付国債（20年）	1.8	50,000	55,973	2023/06/20
	第67回 利付国債（20年）	1.9	45,000	51,264	2024/03/20
	第69回 利付国債（20年）	2.1	40,000	46,135	2024/03/20
	第75回 利付国債（20年）	2.1	20,000	23,410	2025/03/20
	第80回 利付国債（20年）	2.1	58,000	68,170	2025/06/20
	第87回 利付国債（20年）	2.2	55,000	65,833	2026/03/20
合 計			738,000	804,874	

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。